

第7回草津市総合計画策定プロジェクトチーム会議

日時：平成21年1月22日（木）

午後6時から

場所：2階特大会議室ステージ側

1 開会

2 議事

(1) 総合計画策定に向けての政策研究報告について

ミッションI「市民にわかりやすい、職員が使いやすい総合計画」について

(2) 第8回草津市総合計画策定市民会議および懇親会について

1) 草津市総合計画策定市民会議

日時：平成21年1月28日（水）午後4時から

場所：市役所8階大会議室

内容：検討結果のとりまとめと構想への反映について

2) 懇親会

日時：同日（水）午後6時から

場所：ホテルポストンプラザ草津

1階レストラン「リバティ」

3 閉会

今後の市民会議について（平成 21 年度の取組み）

1. 会議開催の予定

- 平成 21 年度においては、以下のような取組みを予定しています。

	内容		時期
第 1 回	○ 経過説明 ○ 平成 21 年度取組みの進め方について ○ 基本計画草案の説明	全体会	5 月
第 2 回	○ 基本計画の内容と成果指標の検討①	グループ ワーク	6-7 月
第 3 回	○ 基本計画の内容と成果指標の検討②		
第 4 回	○ 基本計画の内容と成果指標の検討③		
第 5 回	○ 基本計画素案の検討	全体会	8 月

- 成果指標の設定等にあっては、施策・事業の取組み主体についても検討することとします。

(成果指標について)

- 施策の進捗を測るために、指標を設定することが求められます。
- 成果（アウトカム）指標とは、取り組んだことによって期待される効果の指標です。
- 従来、行政によるコントロールが可能なものとして、予算や人員などの「投入量（インプット）」とそれによる活動実績「活動結果（アウトプット）」を重視してきましたが、これからの地域経営にあっては、活動がどのような効果をもたらしたのかについて評価することが重要となっています。

[例]

施策「歯科保健指導の充実」（人員・予算の増；インプット）

↓

活動「歯科保健指導の実施」、実施回数：アウトプット指標

↓

成果「虫歯になる人が減る」、虫歯の人の比率：アウトカム指標

- 上記の例は単純なものですが、まちづくりにおける成果とは、いくつかの施策による総合的なものです。従って、次年度の市民会議では「目標とすべき状態像」をいくつか設定するとともに、その達成度を測る指標を検討していきます。

[滋賀県基本構想における成果指標の設定例]

健康

1 健康づくりと介護予防の推進

- 子どもから大人まで生涯にわたる食育の推進
- 健康づくりへの支援
- うつ自殺対策の推進
- 生涯を通じた歯の健康づくり
- 健康スポーツの振興
- スポーツの総合的な振興
- 県民主導の介護予防の推進



学童期の食育推進

成果指標	実績	平成22年度 (2010年度)
1 食育に関心を持つ県民の割合	—	87%
2 スポーツを行っている県民の割合	(平成18年度) 40.5%	50%
3 三大死因(がん・心臓病・脳卒中)による死亡者の割合 (全死亡者のうち三大死因による死亡者の割合)	(平成17年度) 57.1%	52%

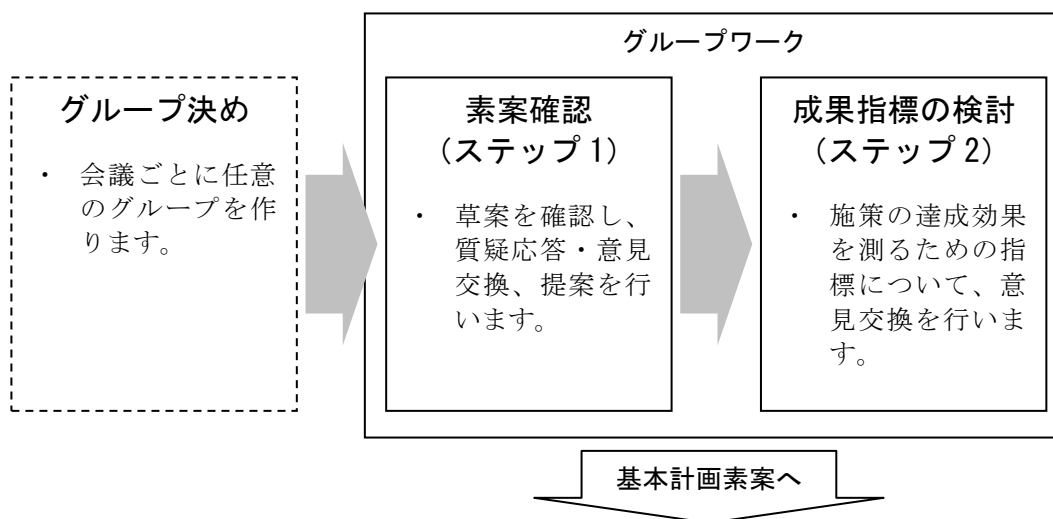
2 医療、介護等提供体制の整備

- 質の高い医療サービスの提供体制の整備
- 医師等確保の総合的な対策の推進
- 感染症・難病対策の推進
- 国民健康保険、後期高齢者医療制度の安定的な運営の推進
- 利用者本位の介護等サービス提供の推進
- 介護などのサービス基盤の整備
- リハビリテーション提供体制の整備

成果指標	実績	平成22年度 (2010年度)
4 病床の近代化率 (築後25年以内の病床にある病床数が県内全病床数に占める割合)	(平成18年度) 79.3%	85%
5 周産期の死亡児数 (出生千人に対する妊娠満22週後の死産と生後7日未満の新生児死亡を合わせた数)	(平成17年度) 5.8人	3.9人
6 通所介護事業所の設置数(65歳以上人口1万人当たり)	(平成18年度) 12.3箇所	12.8箇所

2. グループワークについて

- ・ 平成21年度のグループワークは、第2-4回の各回に検討分野を分け、以下のようなステップでの意見交換を予定しています。
- ・ 今年度と同様の行政職員によるプロジェクトチーム会議との協働による実施については、具体的なプログラムと併せて今後検討していきます。



3. フォーラム開催の予定

フォーラムでは、基本構想案の発表とあわせ、当市民会議をはじめとする各種取り組みの報告などを想定しています。